

平成11年三重県消費者物価指数の動向

1 概 要

三重県…平成11年三重県消費者物価指数の総合指数は、平成7年を100とした指数で102.4となり、対前年上昇率は0.0%でした。

平成元年以降の総合指数の動きを対前年上昇率で見ると、平成元年は4月からの消費税の導入もあって2.4%の上昇となり、その後も2年が2.8%、3年が2.9%と上昇幅が拡大しました。しかし、4年からは2%を下回って推移し、8年には0.1%でほぼ横ばいとなりました。9年、10年は上昇しましたが、11年は前年の天候不順による生鮮野菜の高騰の反動により0.0%と横ばいでした。

なお、持家の帰属家賃を除く総合指数は101.9となり、前年に比べ0.3%下落しました。

(注) 平成10年まで5市平均を三重県消費者物価指数としていましたが、平成11年4月から4市平均に変更したため、平成11年の年平均値は4市平均で計算しています。

全国…平成11年全国消費者物価指数の総合指数は、平成7年を100とした指数で102.2となり対前年上昇率は0.3%の下落とマイナスに転じました。

(図1、表1)

図1 消費者物価指数及び対前年上昇率

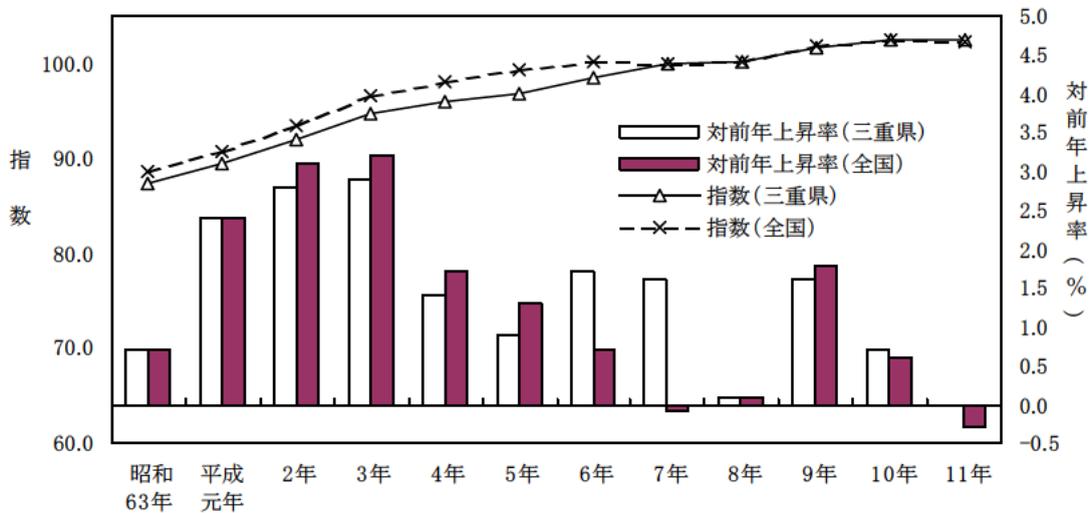


表1 総合指数と対前年上昇率の推移

平成7年 = 100

	三重県				全国					三重県				全国			
	総合	対前年上昇率(%)	総合(※)	対前年上昇率(%)	総合	対前年上昇率(%)	総合(※)	対前年上昇率(%)		総合	対前年上昇率(%)	総合(※)	対前年上昇率(%)	総合	対前年上昇率(%)	総合(※)	対前年上昇率(%)
昭和61年	86.7	0.3	88.8	0.3	88.0	0.7	88.9	0.5	平成5年	96.8	0.9	98.7	1.0	99.4	1.3	99.8	1.1
昭和62年	86.7	0.0	88.5	-0.3	88.0	0.0	88.7	-0.2	平成6年	98.4	1.7	99.6	0.9	100.1	0.7	100.3	0.5
昭和63年	87.3	0.7	88.9	0.5	88.6	0.7	89.1	0.5	平成7年	100.0	1.6	100.0	0.4	100.0	-0.1	100.0	-0.3
平成元年	89.4	2.4	91.1	2.5	90.7	2.4	91.2	2.4	平成8年	100.1	0.1	99.9	-0.1	100.1	0.1	100.0	0.0
平成2年	91.9	2.8	93.8	3.0	93.5	3.1	94.0	3.1	平成9年	101.7	1.6	101.3	1.4	101.9	1.8	101.6	1.6
平成3年	94.6	2.9	96.6	3.0	96.5	3.2	97.1	3.3	平成10年	102.4	0.7	102.2	0.9	102.5	0.6	102.3	0.7
平成4年	95.9	1.4	97.7	1.1	98.1	1.7	98.7	1.6	平成11年	102.4	0.0	101.9	-0.3	102.2	-0.3	101.9	-0.4

※持ち家の帰属家賃を除く総合

2 年間の動き

平成11年の三重県消費者物価指数の動きを総合指数について、月別に対前年同月上昇率でみました。

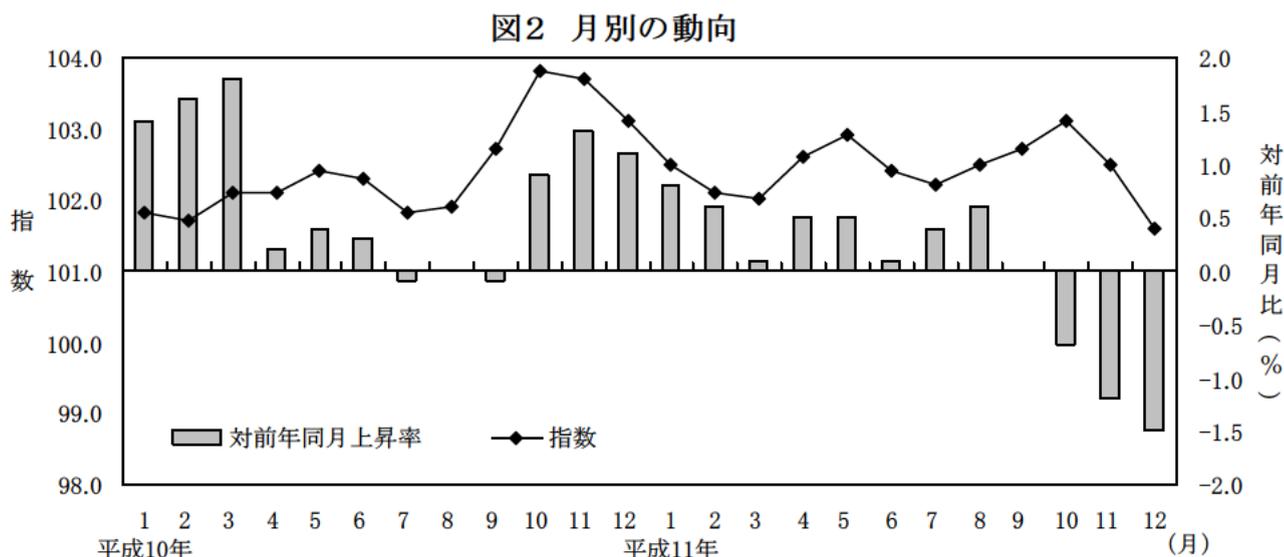
1月は生鮮果物が前年を上回ったほか、生鮮野菜の前年からの高値が続き、また衣料も上昇したため0.8%上昇しました。2月は生鮮果物の上昇が引き続き大きく、生鮮野菜の上昇は小さくなったものの、0.6%の上昇でした。

3月は生鮮野菜が下落に転じたため、衣料の上昇があったものの0.1%の上昇、4月は家賃と衣料の上昇で0.5%の上昇、5月も同様に0.5%の上昇でした。

6月は引き続き家賃と衣料が上昇したものの生鮮野菜の下落幅が大きく、全体として0.1%の上昇でした。

7月も家賃と衣料の上昇が続き0.4%の上昇、8月も同様に0.6%の上昇でした。

9月は生鮮野菜や生鮮果物などの生鮮物の変動が小さく0.0%で前年と同じでしたが、10月以降は生鮮野菜が前年の高値との差で大幅に下がり、その結果10月は0.7%の下落、11月は1.2%の下落、12月は1.5%の下落でした。(図2、表2)



**表2 対前年同月上昇率及び
三重県の総合指数対前年同月上昇率に対する寄与度**

対前年同月上昇率…単位: %

月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
対前年同月上昇率	総合	三重県	0.8	0.6	0.1	0.5	0.5	0.1	0.4	0.6	0.0	-0.7	-1.2	-1.5
		全国	0.2	-0.1	-0.4	-0.1	-0.4	-0.3	-0.1	0.3	-0.2	-0.7	-1.2	-1.1
	持家の帰属家賃を除く総合	三重県	0.9	0.6	0.0	0.2	0.3	-0.3	0.2	0.4	-0.1	-1.1	-1.5	-1.8
		全国	0.2	0.0	-0.4	-0.2	-0.5	-0.4	-0.1	0.3	-0.2	-0.8	-1.4	-1.3
三重県の総合指数対前年同月上昇率に対する寄与度(小・中分類で主なもの)	生鮮野菜	0.34	0.06	-0.21	-0.25	-0.37	-0.49	-0.16	0.14	-0.03	-0.67	-1.12	-0.87	
	生鮮果物	0.37	0.22	0.12	0.17	0.24	0.12	0.05	0.03	-0.04	-0.18	-0.21	-0.29	
	家賃	0.07	0.09	0.07	0.32	0.24	0.34	0.14	0.19	0.05	0.15	0.10	0.05	
	衣料	0.23	0.16	0.17	0.16	0.15	0.11	0.13	0.10	-0.13	-0.13	0.09	0.01	

3 費目別指数の動き

平成11年平均の三重県消費者物価指数を費目別に前年と比較すると、住居、被服及び履物、教育、諸雑費が上昇し、食料、光熱・水道、家具・家事用品、保健医療、交通・通信、教養娯楽が下落しました。
(図3、表3)

(1) 食料

食料は 102.3 となり、前年に比べ 0.3% 下落しました。

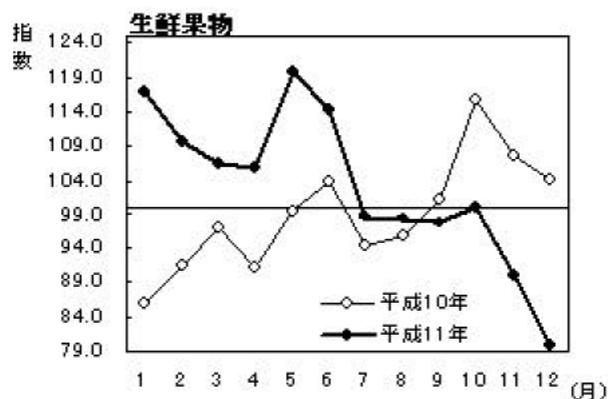
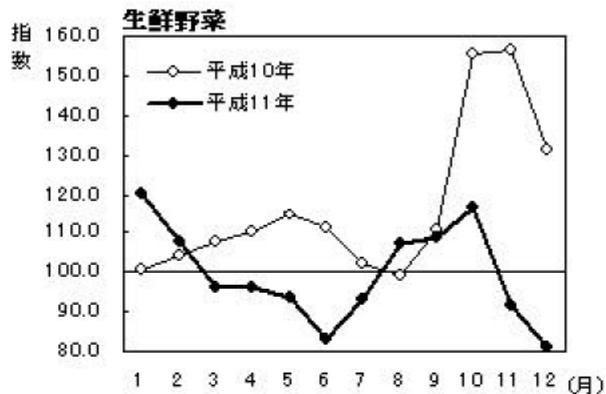
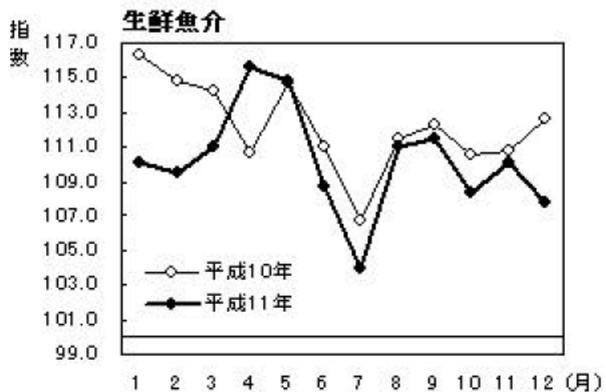
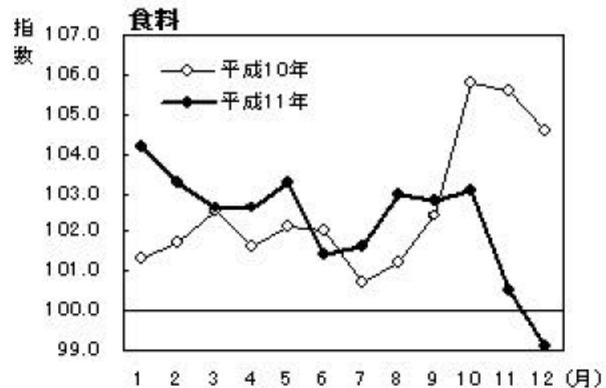
内訳をみると、野菜・海藻が 8.7%、油脂・調味料が 1.1%、穀類が 0.7%、魚介類が 0.6%、酒類が 0.4%、外食が 0.1% 下落しました。

逆に果物が 5.1%、乳卵類が 3.5%、菓子類が 2.3%、調理食品が 1.3%、肉類が 0.3% 上昇しました。

また、飲料は 0.0% で横ばいでした。

なお生鮮食品についてみると、

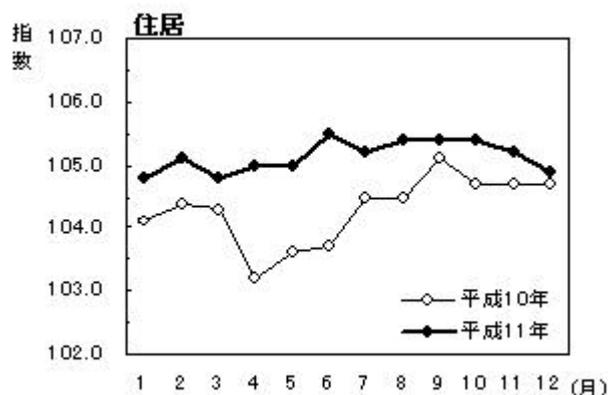
- ・ 生鮮魚介は4、5月を除き前年の価格水準を下回って推移し、1.5% 下落しました。
- ・ 生鮮野菜は、平成10年の高騰の反動から年初より下降し続けた後、8月に天候不順で一時的に上昇しましたが、平均すると15.2% 下落し前年の水準を大きく下回りました。
- ・ 生鮮果物は、1月と5月に大幅に上昇するなど上半期の水準が高く、下半期は下落を続けましたが、結局 5.3% の上昇となりました。



(2) 住居

住居は 105.0 となり、前年に比べ 0.7% 上昇しました。

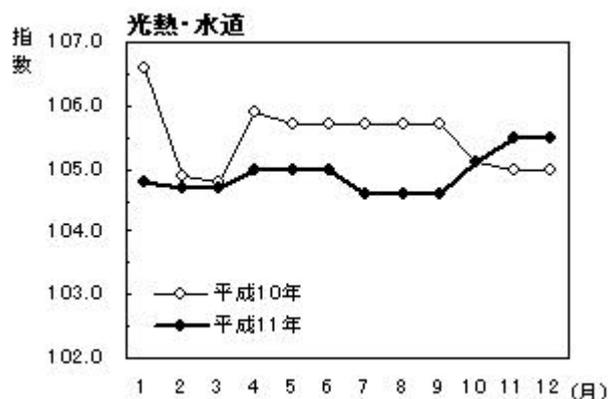
内訳をみると、家賃が民営家賃などの値上がりにより 0.8%、設備修繕・維持が 0.7% と共に上昇しました。



(3) 光熱・水道

光熱・水道は 104.9 となり、前年に比べ 0.6% 下落しました。

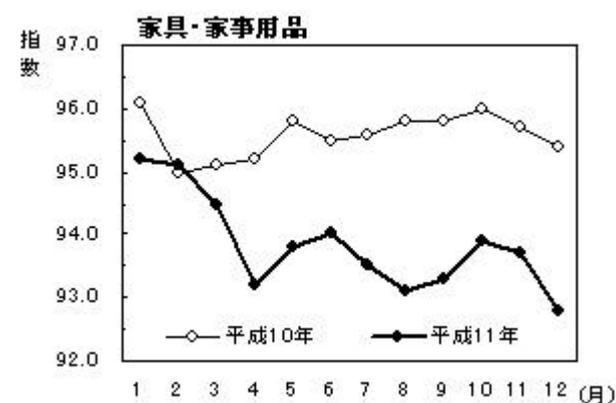
内訳をみると、他の光熱が 7.7%、電気・ガス代が 1.7% の下落、上下水道が 7.3% の上昇でした。



(4) 家具・家事用品

家具・家事用品は 93.5 となり、前年に比べ 2.2% 下落しました。

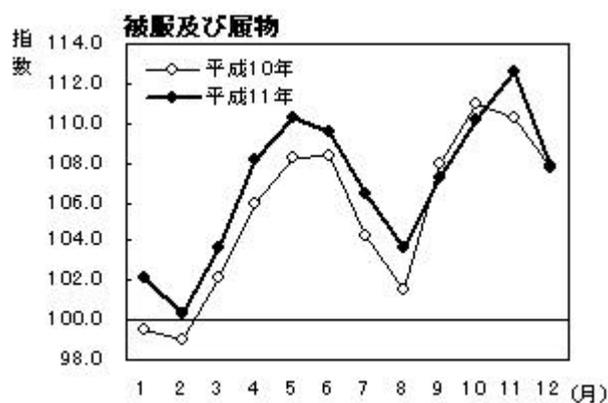
内訳をみると、家庭用耐久財が家事用耐久財を中心とした値下がり で 3.3%、他の家具・家事用品が寝具類の値下がり で 1.6% と共に下落しました。



(5) 被服及び履物

被服及び履物は 106.9 となり、前年に比べ 1.3% 上昇しました。

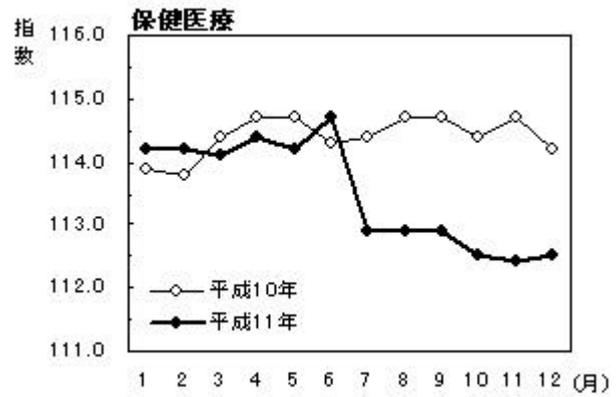
内訳をみると、衣料が洋服の上昇により 2.7%、履物類が 2.1%、生地・他の被服類が 0.2% 上昇し、シャツ・セーター・下着類が下着類の値下がりにより 0.9% 下落しました。



(6) 保健医療

保健医療は 113.4 となり、前年に比べ 0.9% 下落しました。

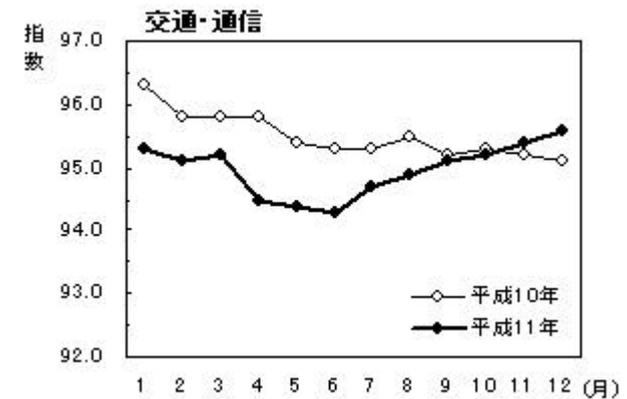
内訳をみると、医薬品が 1.7%、保健医療用品・器具が 1.3% 下落しました。また、保健医療サービスも老人医療の患者負担額改定による 4 月の上昇及び外来薬剤費の一部負担金に係る臨時特例措置（老人医療の受給者は支払いを免除）による 7 月の下落と上下動した結果 0.9% の下落となりました。



(7) 交通・通信

交通・通信は 94.8 となり、前年に比べ 0.7% 下落しました。

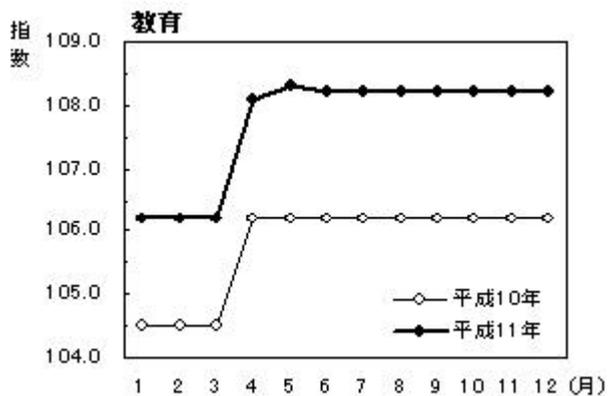
内訳をみると、自動車等関係費が 1.5%、通信が 0.4% 下落し、交通が 0.2% 上昇しました。



(8) 教育

教育は 107.9 となり、前年に比べ 2.0% 上昇しました。

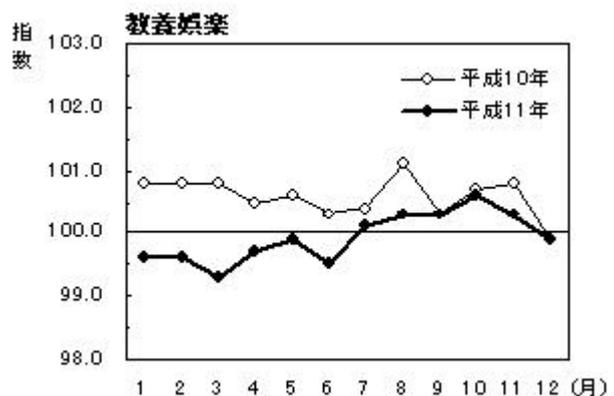
内訳をみると、授業料等が 2.9%、教科書・学習参考書が 0.6% 上昇し、補習教育は前年と同じでした。



(9) 教養娯楽

教養娯楽は 99.9 となり、前年に比べ 0.7% 下落しました。

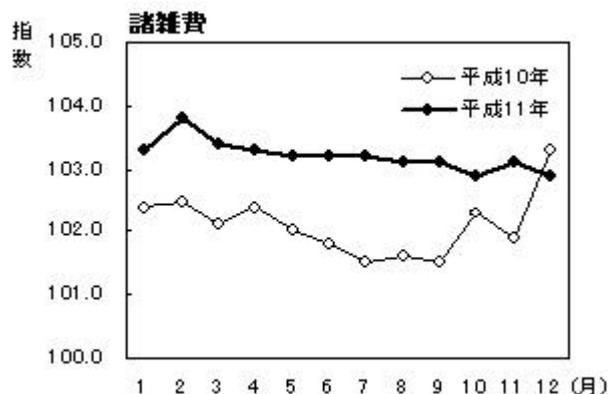
内訳をみると、教養娯楽用耐久財がテレビ・ステレオなどの下落により 4.1%、他の教養娯楽が教養娯楽用品の下落により 0.2% 下落しました。



(10) 諸雑費

諸雑費は 103.2となり、前年に比べ 1.1%上昇しました。

内訳をみると、たばこが 7.1%上昇し、理美容用品が 0.8%、理美容サービスが 0.2%、身の回り用品が 0.1%下落しました。



4 各費目の総合指数に対する影響(寄与度、寄与率)

平成11年三重県消費者物価指数は総合で見ると前年と同じで変動はありませんが、それぞれの費目では、指数の上昇したものと下落したものがあり、総合に影響を及ぼした度合(寄与度)を主な中分類別費目でみました。

寄与度とはその費目が消費者物価指数をどれだけ上下動させたかを示すもので各費目の合計が消費者物価指数の上昇率と同じになるものです。

平成11年は、主に住居の家賃が0.14、光熱・水道の上下水道が0.09、教育の授業料等が0.09、被服及び履物の衣料が0.08物価を押し上げる方向に働き、食料の生鮮野菜が0.31、交通・通信の自動車等関係費が0.09物価を引き下げる方向に働いた結果、全体の寄与度は0.00となり総合指数の上昇率が0.0%となりました。

また、総合の上昇率に占める各費目の上昇率の割合を 100分比(各費目の上昇率÷総合の上昇率×100)で表す寄与率は、総合の対前年上昇率が0.0%であったため、平成11年は数値がありません。(図4、表3)

図3 費目別対前年上昇率(%)

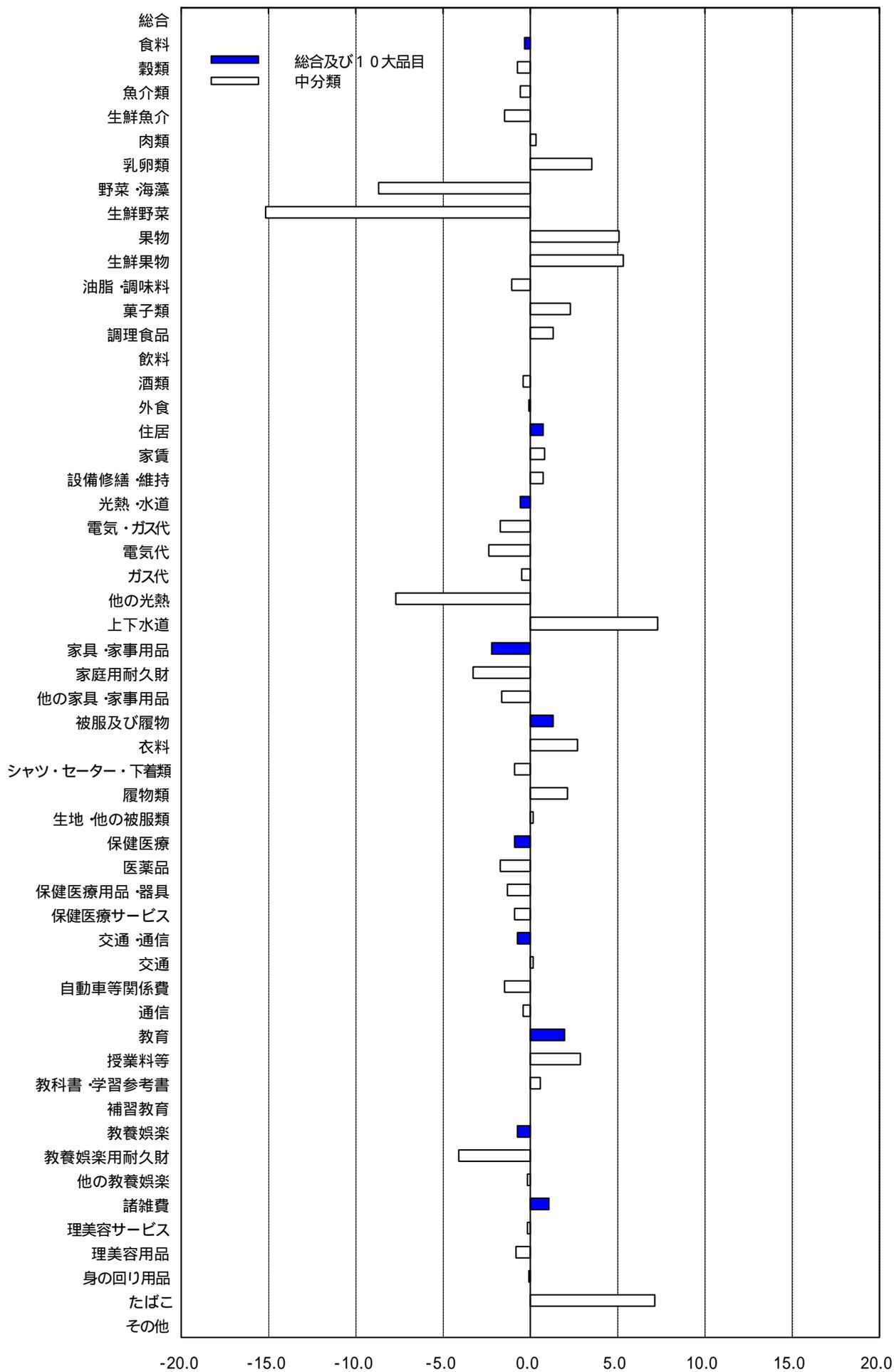


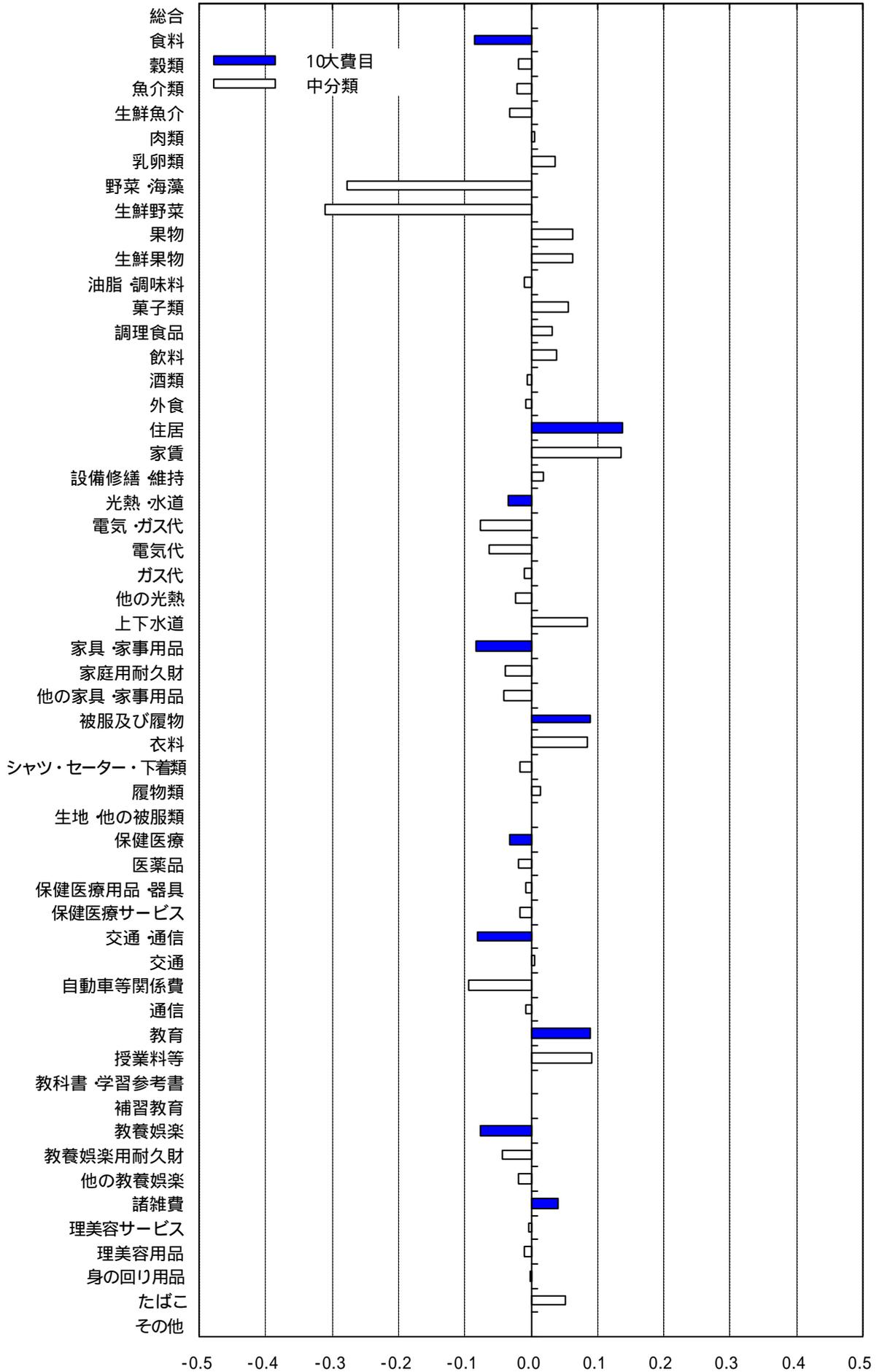
表3 4市平均中分類指数・寄与度・寄与率

(指数：平成7年平均 = 100)

	指数		対前年上昇率(%)		寄与度		寄与率(%)	
	平成10年平均	平成11年平均	平成10年平均	平成11年平均	平成10年平均	平成11年平均	平成10年平均	平成11年平均
総合	102.4	102.4	0.7	0.0	0.70	0.00	100.0	
持家の帰属家賃を除く総合	102.2	101.9	0.9	-0.3	0.76	-0.25	110.0	
食料	102.6	102.3	1.4	-0.3	0.40	-0.08	57.7	
穀類	96.4	95.7	-2.4	-0.7	-0.07	-0.02	-9.4	
魚介類	111.4	110.7	4.1	-0.6	0.13	-0.02	18.5	
生鮮魚介	112.2	110.5	4.9	-1.5	0.09	-0.03	13.4	
肉類	100.1	100.4	1.0	0.3	0.02	0.01	3.2	
乳卵類	93.4	96.7	-4.8	3.5	-0.06	0.04	-8.1	
野菜・海藻	110.9	101.2	12.0	-8.7	0.35	-0.28	51.0	
生鮮野菜	117.0	99.2	19.8	-15.2	0.35	-0.31	51.4	
果物	98.3	103.3	-1.4	5.1	-0.02	0.06	-2.6	
生鮮果物	99.0	104.2	-1.4	5.3	-0.02	0.06	-2.5	
油脂・調味料	96.1	95.0	-1.4	-1.1	-0.01	-0.01	-2.0	
菓子類	105.8	108.2	0.8	2.3	0.02	0.06	2.6	
調理食品	100.4	101.7	0.1	1.3	0.00	0.03	0.4	
飲料	100.9	104.1	0.0	3.2	0.00	0.04	0.0	
酒類	101.2	100.8	0.1	-0.4	0.00	-0.01	0.1	
外食	101.9	101.8	0.4	-0.1	0.03	-0.01	3.9	
住居	104.3	105.0	0.5	0.7	0.10	0.14	14.1	
持家の帰属家賃を除く住居	104.3	104.3	2.5	0.0	0.08	0.00	11.2	
家賃	104.1	104.9	1.5	0.8	0.05	0.14	7.3	
持家の帰属家賃を除く家賃	102.8	102.0	0.3	-0.8	0.01	-0.02	1.1	
設備修繕・維持	105.8	106.5	0.3	0.7	0.07	0.02	9.9	
光熱・水道	105.5	104.9	-0.6	-0.6	-0.03	-0.03	-4.8	
電気・ガス代	102.9	101.2	-1.5	-1.7	-0.07	-0.08	-10.2	
電気代	99.6	97.2	-3.5	-2.4	-0.10	-0.06	-13.8	
ガス代	107.8	107.3	1.0	-0.5	0.02	-0.01	2.8	
他の光熱	98.2	90.6	-8.4	-7.7	-0.03	-0.02	-3.6	
上下水道	121.3	130.2	5.6	7.3	0.06	0.09	8.0	
家具・家事用品	95.6	93.5	-1.4	-2.2	-0.06	-0.08	-8.6	
家庭用耐久財	88.4	85.5	-7.4	-3.3	-0.10	-0.04	-15.0	
他の家具・家事用品	99.3	97.7	1.5	-1.6	0.04	-0.04	6.0	
被服及び履物	105.5	106.9	2.1	1.3	0.14	0.09	20.2	
衣料	106.9	109.8	3.3	2.7	0.10	0.08	14.2	
シャツ・セーター・下着類	104.3	103.4	1.4	-0.9	0.03	-0.02	3.6	
履物類	105.3	107.5	0.8	2.1	0.01	0.01	0.7	
生地・他の被服類	103.6	103.8	1.0	0.2	0.01	0.00	1.6	
保健医療	114.4	113.4	8.3	-0.9	0.27	-0.03	39.7	
医薬品	104.6	102.8	2.2	-1.7	0.02	-0.02	3.5	
保健医療用品・器具	97.4	96.1	0.7	-1.3	0.00	-0.01	0.6	
保健医療サービス	127.6	126.5	14.7	-0.9	0.24	-0.02	34.3	
交通・通信	95.5	94.8	-2.0	-0.7	-0.23	-0.08	-33.9	
交通	104.7	104.9	0.6	0.2	0.02	0.01	2.6	
自動車等関係費	91.1	89.7	-3.3	-1.5	-0.23	-0.09	-32.8	
通信	95.9	95.5	-2.1	-0.4	-0.04	-0.01	-6.2	
教育	105.8	107.9	1.5	2.0	0.07	0.09	9.7	
授業料等	106.2	109.3	2.1	2.9	0.06	0.09	9.3	
教科書・学習参考書	104.6	105.2	1.8	0.6	0.00	0.00	0.4	
補習教育	105.1	105.1	0.0	0.0	0.00	0.00	0.0	
教養娯楽	100.6	99.9	0.5	-0.7	0.06	-0.08	8.1	
教養娯楽用耐久財	90.0	86.3	1.7	-4.1	0.02	-0.04	2.9	
他の教養娯楽	101.8	101.6	0.4	-0.2	0.04	-0.02	5.8	
諸雑費	102.1	103.2	0.1	1.1	0.00	0.04	0.6	
理美容サービス	106.0	105.8	1.5	-0.2	0.02	-0.00	2.8	
理美容用品	99.2	98.4	-0.2	-0.8	-0.00	-0.01	-0.3	
身の回り用品	99.4	99.3	-2.5	-0.1	-0.02	-0.00	-2.8	
たばこ	102.7	110.0	1.0	7.1	0.01	0.05	1.0	
その他	106.3	106.3	0.0	0.0	0.00	0.00	0.0	

平成10年は5市平均、平成11年は4市平均。

図4 消費者物価指数の対前年上昇率に対する寄与度



5 各市の動き

県内4市の消費者物価指数の動きを対前年上昇率で見ると、上野市が0.8%上昇したほか、伊勢市が0.2%、尾鷲市が0.1%の下落で、津市は前年と同じでした。

なお、鈴鹿市は平成11年3月で調査が終了したため図から除いてあります。

(図5、表4)

(内訳)

全市を通してみると、住居、教育の上昇と、家具・家事用品、保健医療の下落が共通の特徴としてあります。

津市は、諸雑費の2.1%の上昇と、光熱・水道の1.9%の下落が打ち消し合った形になっています。

伊勢市は、家具・家事用品が2.8%と他市より大きく下落しています。

上野市は、食料が0.9%、交通・通信が0.3%と唯一の上昇で、被服及び履物でも2.9%と大きな上昇率となっています。

尾鷲市は、教育が2.8%の上昇と目を引くほか、諸雑費が1.5%下落しています。

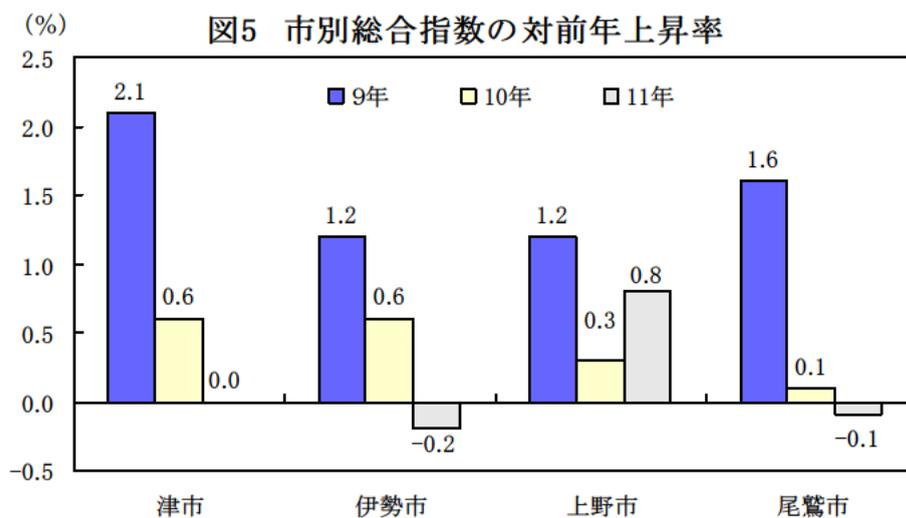


表4 都市別10大費目別対前年上昇率 (単位: %)

	総 合	持 家 の く 帰 属 総 家 賃 合	食 料	住 居	光 熱 ・ 水 道	家 具 ・ 家 事 用 品	被 服 及 び 履 物	保 健 医 療	交 通 ・ 通 信	教 育	教 養 娯 楽	諸 雑 費
津市	-1.2	-1.3	-3.1	-0.9	1.0	-1.9	-1.3	-1.0	0.7	0.8	-0.6	0.2
上野市	-0.8	-0.9	-2.3	0.5	1.9	0.8	-6.2	-0.9	1.3	0.1	-1.0	0.8
尾鷲市	-1.0	-1.0	-2.3	-0.9	1.1	-2.3	-0.9	-0.4	1.6	0.7	-1.4	-0.5